

## グループワーク

- グループワークの流れ確認（5分）
- 個人作業（15分）
  - － 事例を読む
  - － 4分割表を使って情報を整理する
- グループワーク：4分割表を使った情報共有（10分）
- ワークシートを用いたグループワークの説明（5分）
- グループ内で話し合い（35分）
  - － ワークシートにそって話し合う
  - － 書記は話し合った内容をパワーポイントに打ち込む
- 全体共有（20分）



## グループワーク

1. 楠木さんが今後過ごしていく上で大切にしたいことは何でしょうか？  
なぜ（どの情報から）そう考えましたか？
2. 楠木さんの大切にしたいことを尊重するために、どのような医療・ケアが提供できるでしょうか？
3. 楠木さんの推定意思をより確かなものにするために、医療・ケアチームとしてどのような関わりができますか？



「医学的適応」関連項目	「患者の意向（嗜好）」関連項目
患者の医学的状況	インフォームド・コンセント
治療目標	患者の意思決定能力
治療適応が無くなる状況	患者が治療に関する意向
治療の成功可能性	事前の意思
	代理決定者
	患者の治療に対する協力
「QOL」関連項目	「周囲の状況」関連項目
治療等が患者の全体的なアウトカム（転帰）に与える影響	医療者・医療施設側の利益相反
患者のQOLに対する判定根拠	家族・利害関係者
医療者の偏見（バイアス）	患者の秘密保持義務の限界
QOLを改善する際の倫理的課題	経済的問題
QOL評価の治療方針への影響	医療資源の配分
緩和ケア	治療に影響を及ぼす宗教、法律、臨床研究、医学教育、公衆衛生、安全関連事項
死の補助の許容性	Jonsen, et al. Clinical Ethics 8 <sup>th</sup> edition, 2015および図5版翻訳版(表林ら、2020)を参照



4分割表を使って  
情報を整理しましょう

「医学的適応」関連項目	「患者の意向（嗜好）」関連項目
患者の医学的状況	インフォームド・コンセント
治療目標	患者の意思決定能力
治療適応が無くなる状況	患者が治療に関する意向
治療の成功可能性	事前の意思
	代理決定者
	患者の治療に対する協力
「QOL」関連項目	「周囲の状況」関連項目
治療等が患者の全体的なアウトカム（転帰）に与える影響	医療者・医療施設側の利益相反
患者のQOLに対する判定根拠	家族・利害関係者
医療者の偏見（バイアス）	患者の秘密保持義務の限界
QOLを改善する際の倫理的課題	経済的問題
QOL評価の治療方針への影響	医療資源の配分
緩和ケア	治療に影響を及ぼす宗教、法律、臨床研究、医学教育、公衆衛生、安全関連事項
死の補助の許容性	Jonsen, et al. Clinical Ethics 8 <sup>th</sup> edition, 2015および図5版翻訳版(表林ら、2020)を参照



「患者の嗜好」は  
STEP3の枠組みを参考に  
話合ってください

